



遠藤 章江 議員

答弁

質問

温浴施設が開業すると、市民の下水道使用料に影響はあるか

子メーターを付けて対応予定である

遠藤議員の質問動画



議員

道の駅の隣接敷地内で温浴施設が計画されているが、来年の道の駅開業に合わせてなぜ同時にオープンできないのか。

アグリサイエンスバレー整備課長

この温浴施設ができた場合、新たに発生する汚水を処理する下水道終末処理施設きぬアクアステーションの容量がもたないため、現在、県で増設の工事をしている。この完成に合わせて温浴施設は令和6年春開業予定である。

議員

IC周辺開発区域から流れる汚水の処理に要する市の水量等維持管理料負担金はいくらなのか。

下水道課長

石下地区流域下水道及びIC周辺開発区域の汚水処理合わせて令和3年度は7千266万6千円、令和4年度現在は9千310万6千円である。

議員

温浴施設が完成すると負担金がどれくらい増えるのか。

下水道課長

今後どの程度になるかというの

議員

単純な引き算で温浴施設の開業による負担金の増加は見込めると思う。資料によれば、令和3年と令和8年の使用量を比較すると252%の増加となり、令和5年度以降1億円以上、多い年には1億5千万円になる見込みである。今までの負担金の2倍にもなる。温浴施設で発生した汚水の処理代を市民が支払う下水道料金や市民の税金で負担していくことになると思う。水道事業会計、下水道事業会計は非常に厳しい中、大量に汚水を流す温浴施設に、その費用をどのように分担してもらうか考えているか。

下水道課長

給排水設備がどうなるか現在分らない。温浴施設なので温泉を掘るとなれば水道使用料、プラス温泉施設の使用料という形になるかと思う。ただ、温浴施設の流す汚水量については、排出する量を換算するために子メーターをつけていただくことになると思う。

## 令和4年7月

### 随時会議 審議案件と結果

色の付いていない部分は全会一致、色付き部分は賛否が分かれた案件です。

議案番号	議案名	内容	審議結果
議案第9号	令和4年度常総市一般会計補正予算（第4号）	補正予算の増額 3億6,330万2,000円 補正予算後の総額 250億9,364万2,000円	可決

＜会議の欠席等の状況＞

7/25【本会議】（欠席）佐藤剛史、関優嗣、喜見山明

【議会運営委員会】（欠席）佐藤剛史、関優嗣

【議員全員協議会】（欠席）佐藤剛史、関優嗣、喜見山明

